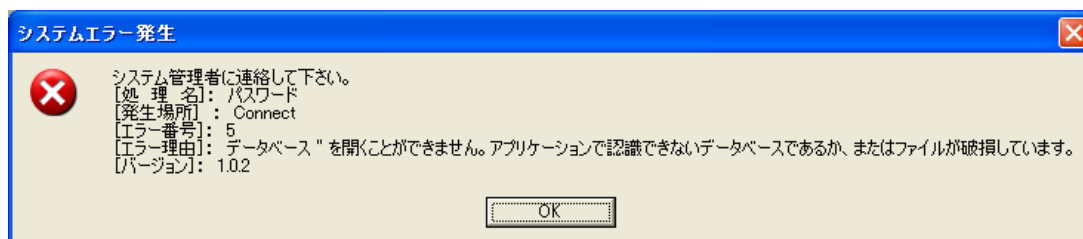


# 新退職報償金システム

## 起動時にシステムエラーが発生した場合の対処方法について

### 1. エラーについて

新退職報償金システムの起動時（パスワード入力時）に以下のようなエラーメッセージが表示され、システムが利用できなくなる場合があります。



※ 画面は Windows XP によるものです。お使いの OS 又は OS の設定等によって、実際の画面がこの画面と異なることがあります（以下同じ）。

#### 【主なエラーメッセージ】

- ・ [発生場所] : Connect [エラー番号] : 5
- ・ [発生場所] : compactDB [エラー番号] : 3343

新退職報償金システムが使用しているソフトウェア部品（コンポーネント）のうち Microsoft Access database engine 2010 と、御利用のパソコンにインストールされている Microsoft Office 2007（Microsoft Office Word 2007 など Office 2007 を構成する製品群のうち単体の製品がインストールされている場合を含む。）とが競合し、当該エラーを発生させることがわかりました。Windows Update 等による Office 2007 Service Pack 3（SP3）又は KB2512789 のパッチ（修正プログラム・アップデートプログラム）を適用したとき、当該エラーが発生します。

当該エラーについて、このたび、両製品を提供しているマイクロソフト社より対処方法が提示されたので、以下にまとめます。

なお、この対処による database engine 2010 の修復後、Microsoft Office Access 2007（Microsoft Office Access 2007 Runtime 等のコンポーネントを含む。）を起動すると、Access 2007 が自動的に自身を修復するため、当該エラーが再発します。この場合、問題のパッチのアンインストール後、Windows Update で問題のパッチを非表示にさせる等により再び適用させなければ、当該エラーは再発しません。

【参考】2007 Microsoft Office スイート用 Microsoft Service Pack Uninstall Tool

<http://support.microsoft.com/kb/954914>

## 2. 対処方法

以下の作業は、必ず**管理者権限を持つユーザアカウント**にて行ってください。

### 2.1. プログラムの追加と削除の起動

「プログラムの追加と削除」を起動して、Microsoft Access database engine 2010(Japanese)を選択し、[変更]ボタンをクリックします。

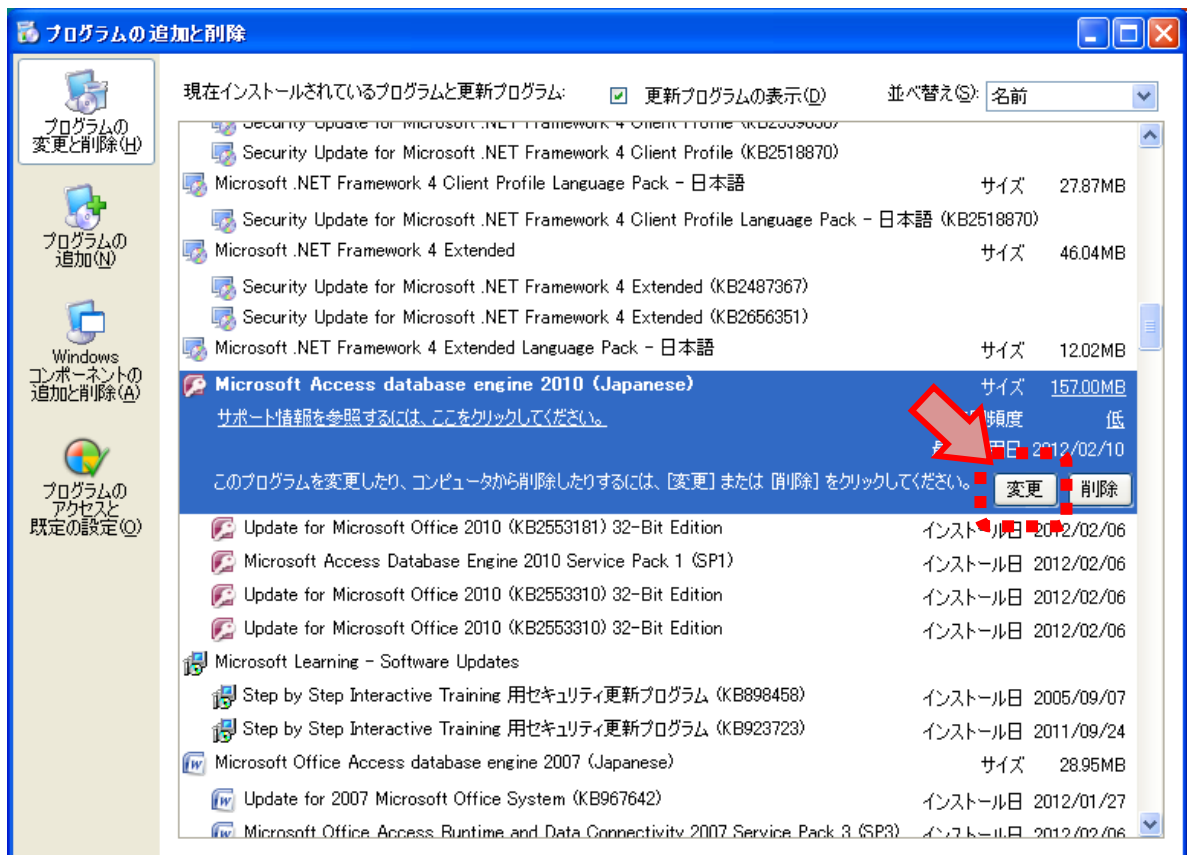
なお、Microsoft Access database engine 2010(Japanese)が見つからない場合は、以下の方法ではなく、Microsoft Office 2010 などその他プログラムを修復することとなるので、改めて基金担当まで御連絡ください。

#### ①Windows XP の場合

スタート > コントロールパネル > プログラムの追加と削除

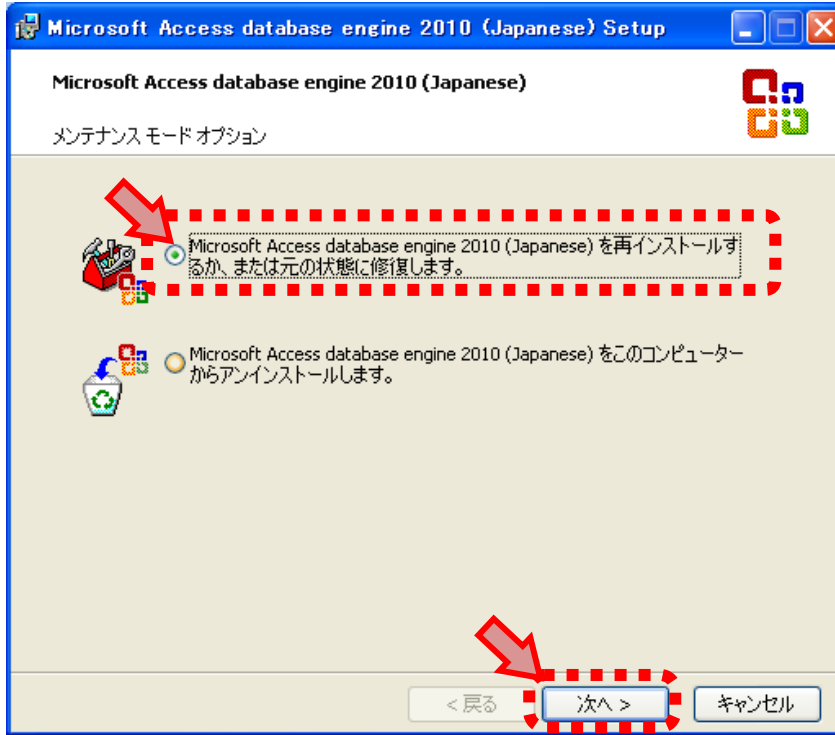
#### ②Windows Vista/Windows 7 の場合

スタート > コントロールパネル > プログラムと機能、又はプログラムのアンインストール

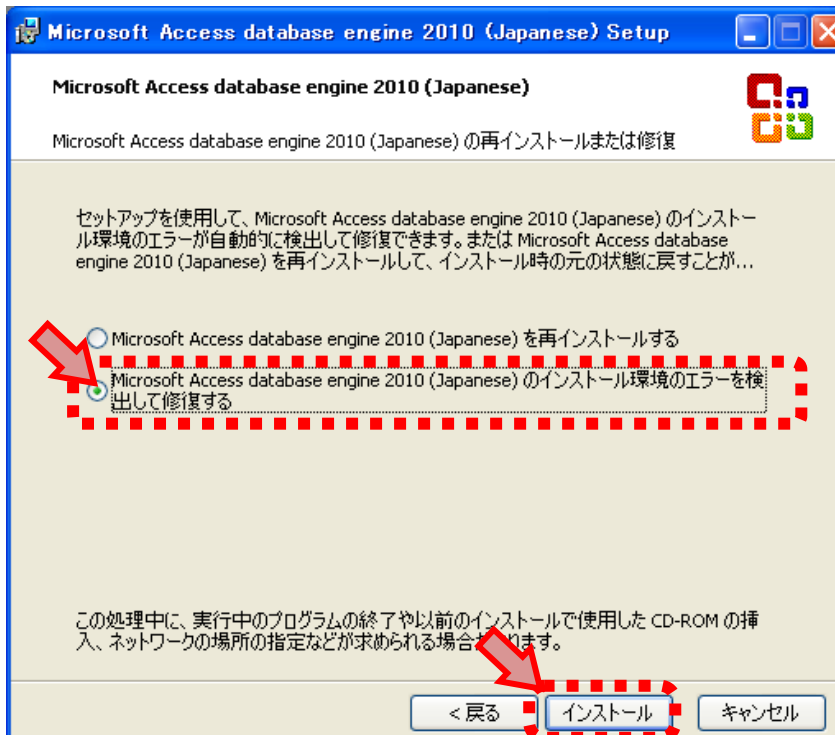


## 2.2. データベースエンジンの修復

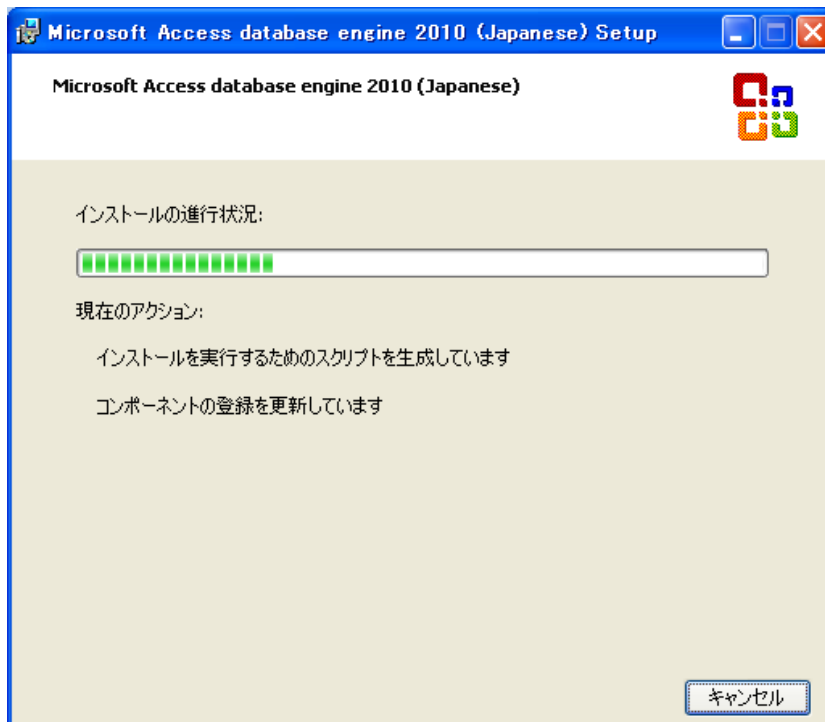
[変更]ボタンをクリックすると以下の画面が表示されますので、[ Microsoft Access database engine 2010 (Japanese) を再インストールするか、または元の状態に修復します。] を選択し、[次へ] をクリックします。



以下の画面が表示されたら、[ Microsoft Access database engine 2010 (Japanese) のインストール環境のエラーを検出して修復する ] を選択して、[インストール] をクリックします。



以下の画面が表示され、修復を行いますので、しばらくお待ちください。



以下の画面が表示された後に、[OK] をクリックして、修復作業を完了します。



### 2.3. 新退職報償金システムの起動

上記の作業が完了しましたら、新退職報償金システムを起動してください。